

Fusyo Collaboration letter



10月3日 No.27 文責 廣田 秀俊

伝えていくこと 交わっていくこと

運動会係会議での一場面です。6年生のリードする声が聞こえてきます。その声を聞き5年生が反応していきました。「6年生に協力していきます」「やるべきことをきちんとやっていきます」前年度の経験者がいる係では、昨年度の様子を振り返りながら仕事内容を確認していました。どの係でも役割を決め、日常の仕事や当日の仕事についての説明を聞き合いました。

めあてを決めようとキーワードになる言葉を考えていた係もありました。“あせらず”“正確に”“協力”“落ち着いて”など、その言葉をあげた理由も伝えながら、自分たちのめあてを決定していきました。「臨機応変に対応しよう」「思いやりを形にしよう」など、自分たちの行動を確立していくことを係ごとに誓い合っていました。

いよいよ本格的な練習も始まっていきます。全校練習の時間も入ってきています。一人一人が一生懸命に活動しようとする意気込みが、10月18日(土)の秋季運動会本番へとつながっていくのだと思います。



9月下旬に6年生が北海道の児童と交流する機会を持ちました。昨年度もつながりのあった札幌市立星置東小学校6年生との外国語の学び合いです。ZOOMを使って互いの修学旅行の思い出を英語でやり取りしていきました。

1年ぶりの交流に嬉しさいっぱい画面越しにインタビューをし合います。自己紹介で名前や誕生日を伝え、改めて交わりを深めていきます。行ったところ・食べ物・楽しかったこと・見たものを発表していました。

I went ~ . We ate ~ . I enjoyed ~ . I saw ~ . etc. 長崎自主研修のことや平和祈念像について、路面電車の説明やグリーンランドの乗り物のこと、上手に All English で表現していました。星置東小からの発表にも大きくリアクションしながら、訪問地について関心を持って聞き入っていました。



「去年も今年も交流できたこと」「英語でインタビューをし合い仲が深まったこと」「たくさんの人と交流できたこと」「楽しい思い出をたくさん言い合えたこと」6年生にとって、とても有意義な時間を過ごすことができました。

